

# 決算特別委員会資料

I	令和4年度 一般会計決算（環境局所管分）について	
1	歳入決算額 .....	2 P
2	歳出決算額 .....	3 P
II	<b>参考</b> 主要事業の成果 .....	4 P



環境局

# I 令和4年度 一般会計決算（環境局所管分）について

## 1 歳入決算額

(単位：円)

款	項	目	節	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16	1	3	1 環境費負担金	1,800,000	0	0	0	0
17	1	4	1 環境使用料	2,145,000	3,004,450	3,004,450	0	0
	2	4	1 環境手数料	3,752,249,000	3,433,525,629	3,413,734,440	787,600	19,003,589
			産業廃棄物収集運搬業許可申請等手数料	26,808,000	9,890,000	9,890,000	0	0
			ごみ処理手数料	3,672,203,000	3,366,466,587	3,352,491,600	52,300	13,922,687
			し尿処理手数料	53,238,000	57,169,042	51,352,840	735,300	5,080,902
18	2	4	1 環境費補助金（国）	2,365,889,000	922,265,864	922,265,864	0	0
	3	4	1 環境費委託金（国）	82,303,000	67,287,779	67,287,779	0	0
19	2	4	1 環境費補助金（県）	11,680,000	13,995,000	13,995,000	0	0
	3	4	1 環境費委託金（県）	391,000	459,000	459,000	0	0
20	1	1	1 土地貸付収入	21,799,000	21,521,157	21,521,157	0	0
		2	2 建物貸付収入	9,559,000	9,305,198	9,305,198	0	0
	3	1	3 1 基金運用収入	63,000	6,453	6,453	0	0
21	1	3	1 環境費寄附金	73,000,000	18,306,477	18,306,477	0	0
22	2	4	1 環境保全基金繰入金	47,686,000	42,068,902	42,068,902	0	0
		17	1 SDGs未来基金繰入金	69,200,000	25,583,000	25,583,000	0	0
24	1	1	3 環境費延滞金	10,000	140,000	12,900	0	127,100
	3	4	1 環境産業融資貸付金元利収入	487,000,000	407,007	407,007	0	0
		2	2 つり銭準備貸付金収入	30,000	30,000	30,000	0	0
	4	3	1 環境費受託事業収入	23,400,000	16,718,138	16,718,138	0	0
	6	4	16 環境費雑入	4,186,969,000	4,372,675,210	4,372,675,210	0	0
25	1	5	1 環境債	2,499,900,000	2,128,100,000	2,128,100,000	0	0
歳入合計				13,635,073,000	11,075,399,264	11,055,480,975	787,600	19,130,689

## 2 歳 出 決 算 額

(単位：円)

款 項 目	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	不用額	前年度決算額	前年度比較
5款 環 境 費	19,293,269,000	16,549,537,826	962,171,000	1,781,560,174	15,296,372,586	1,253,165,240
5 款 1 項 1 目 職 員 費	3,186,896,000	3,138,033,093	0	48,862,907	3,248,750,090	▲ 110,716,997
5 款 2 項 費 環 境 費	16,106,373,000	13,411,504,733	962,171,000	1,732,697,267	12,047,622,496	1,363,882,237
5 款 2 項 1 目 環 境 総 務 費	688,314,000	531,653,680	57,100,000	99,560,320	496,177,440	35,476,240
5 款 2 項 2 目 環 境 保 全 費	3,015,318,000	1,005,097,386	899,461,000	1,110,759,614	451,257,178	553,840,208
5 款 2 項 3 目 ご み 処 理 費	4,139,753,000	3,971,352,428		168,400,572	3,822,759,889	148,592,539
5 款 2 項 4 目 し 尿 処 理 費	334,008,000	329,894,620		4,113,380	327,786,467	2,108,153
5 款 2 項 5 目 工 場 費	5,020,553,000	4,813,615,384		206,937,616	4,694,397,544	119,217,840
5 款 2 項 6 目 環 境 施 設 建 設 費	2,908,427,000	2,759,891,235	5,610,000	142,925,765	2,255,243,978	504,647,257
歳 出 合 計	19,293,269,000	16,549,537,826	962,171,000	1,781,560,174	15,296,372,586	1,253,165,240

### 1 市民環境力の更なる発展と市民協働による「北九州環境ブランド」の確立

#### ○**新**環境ミュージアム脱炭素等情報拠点化事業

【決算額：5,818千円 担当課：環境学習課 582-2784】

環境ミュージアムの一部ゾーンを、「カーボンニュートラル」をテーマにした展示に改修するとともに、情報発信する人材育成プログラムの作成や環境イベントを実施し、本市の脱炭素施策における情報発信の拠点化を促進した。

#### ○ホラスアジアミーティング開催事業

【決算額：46,487千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

海外の企業経営者や投資家などが参加する国際会議である「ホラスアジアミーティング」を開催し、アジア諸都市の多様なニーズに対応した本市のポテンシャルを強かに発信することで、市内企業の新たな事業機会を創出した。

#### ○環境施策広報事業

【決算額：9,512千円 担当課：環境学習課 582-2784】

世界の環境首都を目指す取組や環境未来都市、SDGs（持続可能な開発目標）の認知度向上などのため、環境マスコットキャラクター「ていたん」を活用した環境広報・PRを継続して行った。

#### ○ESD 活動支援事業

【決算額：19,619千円 担当課：環境学習課 582-2784】

持続可能な社会の構築を図るため、国連など世界規模で進められている「持続可能な開発のための教育（ESD）」を、北九州ESD協議会を中心に、市民、企業、大学等と連携しながら推進に努めた。

#### ○北九州環境みらい学習システム「ドコエコ！」推進事業

【決算額：424千円 担当課：環境学習課 582-2784】

本市の恵まれた自然や充実した環境関連施設等を結びつけ、多世代の市民が意欲や能力に応じて、エコツアーなどまち全体で楽しく環境学習が行える仕組みづくりを行った。

#### ○環境ミュージアム及び北九州エコハウス維持管理業務

【決算額：75,383千円 担当課：環境学習課 582-2784】

北九州市の環境の取組の歴史を継承するとともに、本市の環境力をさらに高めるため、学習・情報発信・活動の3つの機能を備えた環境学習拠点「環境ミュージアム」及び家庭での省エネ型のライフスタイルを提案する「北九州エコハウス」等の管理運営を行った。

## ○市民環境力支援事業

【決算額：11,690千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民環境力の持続的発展を目指し、市民・NPO、事業者など地域社会を構成する各主体が、日頃の環境活動について情報発信・啓発・交流をすることによって新たな取組を生み出す、北九州エコライフステージ事業などを行った。

## ○環境人財育成事業

【決算額：11,762千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民一人ひとりが環境との関わりを理解し、より良い環境・地域づくりへの意識をもって行動を起こすことのできる環境人財を育むため、「環境首都検定」「こども環境学習」をはじめとする取組を行った。

## ○環境国際協力推進事業

【決算額：1,566千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

(一財)自治体国際化協会の助成事業を活用し、本市が連携する国連環境計画(UNEP)の支援対象地域であるタイ王国ウボンラチャタニ県へ専門家を派遣し、同県と協働で廃棄物管理改善に向けた取組を実施した。

## ○地域特性型（メニュー選択方式）市民環境活動推進事業

【決算額：9,715千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

地域団体等が自主的に活動する事業(廃食用油リサイクル等)を支援することにより、地域における自主的な環境活動の拡大と地域コミュニティの活性化を図った。

## ○まち美化等啓発事業

【決算額：3,233千円 担当課：業務課 582-2180】

市民や企業、ボランティア団体等と一体となって「“クリーン北九州”まち美化キャンペーン」や「市民いっせいまち美化の日」等の啓発事業を実施することにより、環境美化に対する市民意識の向上を図り、清潔で美しいまちづくりを推進した。

## 2 2050年脱炭素社会の実現に向けたエネルギー施策と国際協力の推進

### ○**脱炭素社会の実現に向けた“再エネ100%北九州モデル”推進事業**

【決算額：14,442千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

国の「脱炭素先行地域」の再エネ交付金及び、サーキュラーエコノミーのビジネスモデルを活用し、創エネ、蓄エネ、省エネを導入する「再エネ100%北九州モデル」を推進するため、創エネや蓄電に関する実証、公共施設のZEB化の検討等を行った。

### ○**カーシェアリング等の導入による公用車の電動化推進事業**

【決算額：8,730千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

EVを活用した民間企業とのカーシェアリングを行うとともに、公用車の効率的な運用を実現する新たな車両管理システムを検討・導入し、公用車の電動化を推進した。

### ○**北九州市風力発電人材育成事業**

【決算額：32,737千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

風力発電関連産業の総合拠点の形成に向けて、新たに「北九州市洋上風力キャンプ」を実施し人材育成を図るとともに、「北九州市風力発電人材育成連絡会」を通じた産学官の連携による人材確保を促進した。

### ○**中小企業の競争力を生み出す脱炭素化推進事業**

【決算額：5,009千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

脱炭素社会の実現に向け、市内中小企業へ脱炭素化を促し、環境に配慮しつつ中小企業の競争力を高めるため、自家消費型太陽光発電設備、蓄電池、EV、充放電器及び省エネ機器の導入支援に取り組んだ。

### ○**サステナブル環境ビジネス展開事業**

【決算額：7,007千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

「SDGs推進」及び「サーキュラーエコノミー推進」に資する環境関連技術、製品の海外展開を目指す市内中小企業等を対象に、現地での実証試験および事業可能性調査(FS)に要する費用の一部を助成し、海外での事業展開を支援した。

### ○**アジアにおける廃プラスチック対策プロジェクト推進事業**

【決算額：4,848千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

環境インフラ技術の輸出促進とSDGs推進先進都市としてのブランド力向上を目指し、東南アジアにおける廃棄物管理改善に向けて、廃プラ適正処理等の環境技術導入を含めた課題解決提案活動を実施した。

○「脱炭素型ライフスタイル」転換推進事業

【決算額：532千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

脱炭素に関するポータルサイトを効果的に活用し、関連情報を集約して発信することにより、市民のライフスタイルの転換や環境アクションへの参加、企業による脱炭素化の取組等を支援した。

○浮体式洋上風力発電の導入可能性検討事業

【決算額：39,644千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

脱炭素社会の実現に向けた浮体式洋上風力発電の導入可能性について、国の委託事業を活用し、自然条件や経済性の評価など、設置する上で必要となる条件等の調査を実施した。

○北九州水素プロジェクト創出事業

【決算額：4,200千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

市内製造業の脱炭素化に向けて、燃料に水素を導入する場合の事業化可能性調査や技術開発に助成を行い、水素利用を検討する企業の取組を支援した。

○水素エネルギー社会構築推進事業

【決算額：5,448千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

水素社会の実現を目指し、東田地区の北九州水素タウンを中心とした実証・研究開発の支援や広報PRを行うとともに、水素関連企業や国・県とのネットワークを構築した。

○地球温暖化対策推進事業

【決算額：4,038千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

市民や企業を対象に、地球温暖化防止に関する各種啓発事業や、自動車環境対策として「ノーマイカー」や「エコドライブ」に関する啓発事業を実施した。

○北九州市役所環境・エネルギープロジェクト推進事業

【決算額：3,771千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

環境モデル都市としての市役所の率先垂範を実践するため、また、省エネ法及び温対法の規制へ対応するため、省エネ・節電を推進した。

○アジア低炭素化センター推進事業

【決算額：15,152千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

アジアカーボンニュートラルセンター（令和5年1月改称）を中心に、環境に関する多様な技術や社会システム等を海外に輸出することで、アジア地域の脱炭素化および地域経済の活性化を図った。

### 3 循環型社会づくりの推進

#### ○北九州市プラスチックスマート推進事業

【決算額：79,955千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

世界的な課題となっているプラスチックごみ対策として、家庭ごみ指定袋等のバイオマスプラスチック化、プラスチック資源一括回収に向けた準備事業、不要なプラスチック削減に向けた市民啓発、技術開発や海外事業展開の支援など、総合的な取組を実施した。

#### ○環境未来技術開発助成事業

【決算額：38,310千円 担当課：環境イノベーション支援課 582-2630】

循環型社会及び脱炭素社会の実現に向け、環境分野の課題解決に先導的な役割を果たすことを目的とし、本市への環境技術の集積や環境産業の技術力の強化を図るため、先進的かつ実現性の高い環境技術に関する研究開発を支援した。

#### ○北九州エコタウン事業

【決算額：7,051千円 担当課：環境イノベーション支援課 582-2630】

循環型社会の実現に向けて、企業支援や国等関係機関との協議のほか、貸付用地の維持管理を行うなど、北九州エコタウンにおける環境技術開発の推進と環境産業の集積を図った。

#### ○響灘ビオトープ運営事業

【決算額：45,504千円 担当課：環境監視課 582-2290】

市民が自然と触れ合いながら、生物多様性の重要性や生態系の仕組みを学べる魅力ある自然環境学習拠点「響灘ビオトープ」の管理運営を行った。

#### ○生物多様性戦略推進事業

【決算額：13,717千円 担当課：環境監視課 582-2290】

「第2次北九州市生物多様性戦略」に基づき、本市の豊かな自然環境と生物多様性を保つため、市民やNPOなどの各種団体、事業者と連携して、生態系の場の維持や種の保存等に向けた取組を行った。

#### ○自然環境の保全と利活用促進事業

【決算額：4,230千円 担当課：環境監視課 582-2290】

本市の自然環境の魅力を広く市民に発信し、適切な保全を図るため、市内の自然環境の調査を行った。



### ○不法投棄防止事業

【決算額：10,342千円 担当課：産業廃棄物対策課 582-2177】

市内の不法投棄の未然防止や拡大防止を目的とし、監視パトロール、監視カメラの整備、市民通報員や関係団体との連携により、早期発見・早期撤去を進めるとともに、警察と連携して実行者へ厳しく対処した。

### ○産業廃棄物処理推進事業

【決算額：11,474千円 担当課：産業廃棄物対策課 582-2177】

廃棄物処理法に基づき、産業廃棄物処理に関する許可審査・届出受付を行うとともに、排出事業者・処理業者に対する立入検査等を通じて法令遵守の徹底を図った。また、優れた排出事業者・処理業者への認定表彰や、排出・処理動向の分析・公表、講習会の開催等による普及啓発により、市内の産業廃棄物の適正処理・3Rを推進した。

### ○食品ロス・生ごみ削減対策事業

【決算額：9,863千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

食品ロス削減に向け「残しま宣言応援店」の応援キャンペーン等を実施し、「残しま宣言」運動の更なる展開を図るとともに、フードドライブ活動の広報啓発や外食時に食べ切れなかった料理を持ち帰る「食べきりBOX」の配布等を実施した。

### ○3R活動推進事業

【決算額：1,111千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

事業所に対する一般廃棄物の減量化等の推進や3R活動を行う団体の表彰等により、3R活動の推進を図った。

### ○古紙・古着リサイクル推進事業

【決算額：135,349千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

一般廃棄物の減量化・資源化促進のため、回収量に応じた奨励金の支給や、資源回収用保管庫の貸与などを通じ、町内会等の市民団体による古紙・古着の集団資源回収活動を支援した。

### ○第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画推進事業

【決算額：945千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画（本市の一般廃棄物処理基本計画）に基づき、ごみの減量化・資源化、適正処理の推進を図った。

## 4 将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境産業の推進

### ○**SDGs ソーシャルファーム（農福環連携）事業**

**【決算額：5,000千円 担当課：環境イノベーション支援課 582-2630】**

地域と共創しつつ、より付加価値の高い農作物の効率的な生産を行う「SDGs ソーシャルファーム」の開設を目指し、環境分野におけるCO<sub>2</sub>の回収・施用によるカーボンプール拡大やICT活用による農業の省エネ化の可能性調査を実施した。

### ○**環境イノベーション促進事業**

**【決算額：4,562千円 担当課：環境イノベーション支援課 582-2630】**

学生向けに、学生のうちから環境関連企業や業務に触れる機会を作り、将来の環境イノベーションを担う人材育成に繋げる取組を実施した。また、市内企業向けに、脱炭素経営の意識付けや競争力強化を図るため、CO<sub>2</sub>排出量算定等の伴走支援を実施した。

### ○**大気汚染常時監視システム整備保守事業**

**【決算額：13,473千円 担当課：環境監視課 582-2290】**

大気汚染防止法第22条の規定に基づく大気汚染状況の常時監視を行うため、公害監視センターと市内に設置した常時監視測定局から成る測定網の整備・保守を行った。常時監視結果を本市の環境保全の推進に役立てるとともに、大気環境の現状把握に努めた。

### ○**環境対策事業**

**【決算額：46,340千円 担当課：環境監視課 582-2290】**

環境法令に基づき、大気汚染や水質汚濁、騒音・振動の監視測定などを行い、環境質の現状を把握し、維持・向上に努めた。また、市内企業を対象に測定結果や環境法令の概要、不適正事案の防止策等に関するセミナーを実施し、環境保全を一層促進した。

### ○**工場・事業場監視事業**

**【決算額：21,645千円 担当課：環境監視課 582-2290】**

市内の工場・事業場に対し、大気汚染防止法・水質汚濁防止法等に基づいて、立入検査及び排ガス・排水中の規制項目に関する測定を実施し、事業者の環境法令の遵守状況を監視するとともに、環境管理の取組の促進を図った。また、市民からの公害関係苦情・要望を受け、発生源に対する指導を行った。